

動作概要

停止 電気をを使いすぎると、使用電流に応じて電気機器を自動的に停止します。

停止動作 ピークカット動作は次の順序で行われます。

- ①使用電流が定格電流の110%(電流制限器なしの場合は100%)を超えるとCH1に接続されている電気機器を自動的にOFFします。(使用電流LEDは点灯から点滅に変わります。)
- ②使用電流が定格電流の100%(電流制限器なしの場合は90%)以下になるまで順次、CH2⇒CH3⇒CH4の順に電気機器を自動的にOFFします。

設定電流(定格電流)に対する使用電流の割合	電流制限器ありの場合		電流制限器なしの場合		電流制限器ありの場合		電流制限器なしの場合	
	20%以下	20%を超え80%以下	80%を超え110%以下	100%を超え110%以下	110%を超え120%以下	120%を超え140%以下	140%を超える	
説明	「緑」色1ランプが点灯します。	「緑」「黄」色2ランプが点灯します。	「緑」「黄」「赤」色3ランプが点灯します。	「緑」「黄」「赤」色3ランプが点灯します。	「緑」「黄」「赤」色3ランプが点灯します。	「緑」「黄」「赤」色3ランプが点灯します。	「緑」「黄」「赤」色3ランプが点灯します。	
音声表示器のレベル表示	■	■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	
音声メッセージ「電気の使いすぎです」	なし			3分ごと	10秒ごと	5秒ごと	5秒ごと	
電気機器の停止	なし			45秒後	15秒後	2秒後		
コントロール回路の手动ON(注)	可			不可				

(注)電気をを使いすぎている場合、コントロール回路に接続された電気機器のスイッチを手動でONすることはできません。(ONするとすぐにOFFします。)

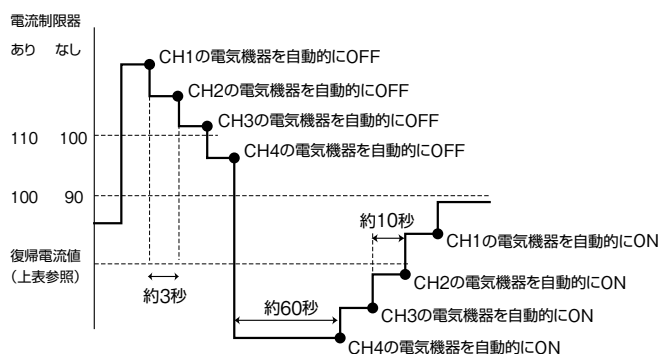
復帰 ピークカット動作によりOFFした電気機器は自動的にONします。

復帰動作 復帰動作は次の順序で行われます。

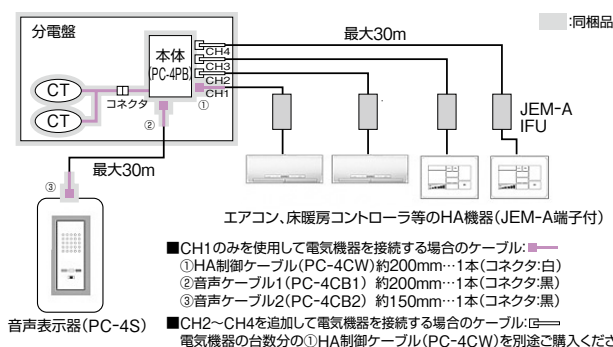
- ①定格電流に対して設定された復帰電流値以下の値が約60秒間継続したときCH4の電気機器を自動的にONします。
- ②CH4が復帰した後、使用電流が定格電流の100%(電流制限器がなしの場合90%)以下の場合、約10秒後にCH3⇒CH2⇒CH1の順に電気機器を自動的にONし、全ての電気機器がONすると使用電流LEDが点滅から点灯に変わります。

定格電流値	復帰電流値	
	あり	なし
30A	21A	18A
40A	32A	28A
50A	42A	38A
60A	52A	48A
75A	63A	63A
100A	88A	88A

動作時のタイミングチャート



配線図(例)



付属品

- ・本体(PC-4PB)……………1台(分電盤組込済)
- ・音声表示器(PC-4S)……………1台
- ・専用変流器……………1セット(分電盤組込済)
- ・HA制御ケーブル(PC-4CW)…1本
(コネクタ:白シース付き。CH2~CH4の電気機器を接続する場合には、電気機器の台数分を別途ご購入ください。)
- ・音声ケーブル1(PC-4CB1)……1本(コネクタ:黒シース付き)
- ・音声ケーブル2(PC-4CB2)……1本(コネクタ:黒シースなし)



HA制御ケーブル(PC-4CW(白)約200mm)



音声ケーブル1(PC-4CB1(黒)約200mm)



音声ケーブル2(PC-4CB2(黒)約150mm)

	ご注文品番	標準価格(円)
PC-4CW (HA制御ケーブル)	PC04CW	800
PC-4CB1 (音声ケーブル1)	PC04CB1	800
PC-4CB2 (音声ケーブル2)	PC04CB2	710

IFUについて(市販品)

推奨IFU

- ・東芝ライテック…型番NDG8701(WW)
- ・パナソニック…型番WTF47204WK、WTF47214WK相当品(その他JEM-A規格に準ずるIFUが使用可能です。十分に動作確認を行ってご使用ください。)

HA制御ケーブルの電線色と推奨IFU端子

(東芝ライテック、パナソニック)互換表

電線色	東芝ライテック	パナソニック	JEM-A規格
黒(TC1)	CA1(アオ)	TC1	CA1
白(TC2)	CA2(シロ)	TC2	CA2
赤(TM1)	TA1(チャ)	TM1	MA1
緑(TM2)	TA2(クロ)	TM2	MA2

(注)電気機器によっては、IFUと電気機器の間にオプションパーツが必要な場合があります。詳細は各電気機器メーカー様にお問い合わせください。

テスト動作

施工後は、必ずテスト動作による動作確認を行ってください。

テスト動作起動方法

- 1.本体(PC-4PB)に接続された電気機器のスイッチをすべてONにします。
- 2.「電流制限器あり/なしスイッチ」を他のポジションにいったん移動し、3秒以内に元の位置に戻すとテスト動作を開始します。

テスト動作内容

- 1.CH1→CH2→CH3→CH4の順に電気機器を自動的にOFFした後、CH4→CH3→CH2→CH1の順に電気機器を自動的にONします。
- 2.音声表示器(PC-4S)から「電気の使いすぎです」と音声メッセージを出力します。(音量調節スイッチが「切」の場合、音声メッセージは出力しません。)
- 3.テスト動作中は、LEDが次の状態になります。
 - (1)使用電流LED(音声表示器)が「緑点灯」→「緑、黄点灯」→「緑、黄、赤点灯」→「全点灯」を繰り返します。
 - (2)電源LED(本体)が点滅します。(テスト動作は接続された電気機器の台数によって異なり、約30秒~1分程度かかります。)

この価格には消費税は含まれておりません。